

令和8年5月14日
河川部水災害予報センター

出水期に備え、洪水対応演習を実施します

北陸地方整備局では、大雨が心配される出水期を迎えるにあたり、大雨による洪水、土石流及び高波による災害を想定し、関係各機関と連携して洪水対応演習を実施します。演習では、災害発生時において地域住民の生命と安全を確保するため、各機関との情報伝達について確認するとともに、被害を最小限とするための対策や被災箇所の復旧までの流れを確認します。

※国管理河川の演習は「荒川」の洪水を対象に行います。

- 日時：令和8年5月20日(水) 9:00～17:00
- 場所：国土交通省北陸地方整備局 4階災害対策室（共用会議室）
（新潟市中央区美咲町1-1-1 新潟美咲合同庁舎1号館）
- 参加機関
 - 北陸地方整備局（本局、関係事務所等）
 - 新潟、富山、金沢、福島、長野地方気象台
 - 新潟県、富山県、石川県、山形県、福島県、長野県、岐阜県
 - 沿川市町村
- 演習内容
 - [洪水対応] 河川の越水、堤防決壊による洪水被害を想定
多目的ダム・利水ダムの操作についての情報伝達
 - [海岸対応] 高波による海岸施設の被害を想定
 - [土石流対応] 土石流等の土砂災害を想定
- 演習の大まかな流れ
 - 09:00頃 荒川の水位上昇の伴い、羽越河川国道事務所は防災体制を発令します。
 - 10:00頃 荒川では避難判断水位を超える水位が予測されます。その予測を受けて、羽越河川国道事務所から村上市、関川村へ危機感の共有を目的としたホットラインを行います。
 - 13:10頃 荒川右岸2.5kにて堤防が決壊します。それを受けて、各機関から堤防が決壊した旨のホットライン（羽越河川国道事務所から村上市長へホットライン等）が実施されます。
 - 14:00頃 北陸地方整備局、羽越河川国道事務所、村上市は、堤防決壊による被害状況の情報共有を目的として、決壊箇所の実況中継を行います。

※演習の内容・時間は変更になる可能性がありますのでご了承下さい。

※カメラ撮影等は演習に影響のない範囲でお願いいたします。

取材は10時～11時30分、13時～14時30分の間でお願いいたします。

【同時発表記者クラブ】
新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局
河川部 水災害予報センター長 越野 正史
電話025-280-8880（代表）内線3851